

令和3年度より全面実施となる学習指導要領では、全教科において資質・能力が3つの柱で整理されています。

本セミナーでは、前文部科学省教科調査官の村上尚徳先生による講演を通して、中学校美術科の学びについて考えていきます。シンポジウムでは、2名の先生による授業実践を基に、これからの美術科における授業づくりのヒントを探っていききたいと思います。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

中学校 美術教育セミナー

—中学美術の学びを考える—

日時

令和2年
2月24日(月・祝)

13:00~17:00
(受付12:30より)

場所

BUKATSUDO

<http://bukatsu-do.jp>

横浜市西区みなとみらい2丁目2番1号

ランドマークプラザ 地下1階

アクセス

みなとみらい線

「みなとみらい」駅 徒歩3分

JR, 市営地下鉄

「桜木町」駅 徒歩5分

定員

40名(先着順)

参加費

1,000円

主催

日本文教出版株式会社

講演・ワークショップ

講演

「これからの中学校美術科の
学びと評価について」

ワーク
ショップ

「プロダクトデザインの鑑賞
- 何に使うのかな? -」

村上 尚徳 先生

(IPU・環太平洋大学副学長 次世代教育学部教授)



岡山県出身。岡山市立中学校教諭、岡山県教育庁指導課指導主事を経て、文部科学省教科調査官、及び国立教育政策研究所教育課程調査官に。平成20年の中学校美術、高等学校芸術(美術・工芸)の学習指導要領改訂に携わり、2011年より現職。

プログラム

12:30-13:00	受付
13:00-14:00 (60分)	講演「これからの中学校美術科の学びと評価について」 村上 尚徳 先生 (IPU・環太平洋大学 教授) 中学校美術科における学びを整理し、これからの授業のあり方についてご講演いただきます。
14:00-14:10	休憩
14:10-15:10 (60分)	ワークショップ「プロダクトデザインの鑑賞 - 何に使うのかな? -」 村上 尚徳 先生 (IPU・環太平洋大学 教授)
15:10-15:30	休憩
15:30-17:00 (90分)	シンポジウム「どうする? これからの授業と学び」 村上 尚徳 先生 (IPU・環太平洋大学 教授) 佐々木 俊江 先生 (盛岡市立下橋中学校 指導教諭) 相原 典子 先生 (川崎市立東橘中学校 教諭) コーディネーター 松原 雅俊 先生 (横浜国立大学 教授, 横浜国立大学附属横浜中学校 校長) 2名の先生の実践報告を基に、これからの中学校美術科の授業をどのように行っていけばよいか考えていきます。
17:00	閉会

お申し込み方法

参加をご希望される方は、弊社ホームページの申し込みフォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。



<https://www.nichibun-g.co.jp/seminar/>

※お申し込みは先着順とし、定員になり次第、受付を終了させていただきます。

お問い合わせ先

日本文教出版株式会社 東京本社

〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16

(担当) 石井 ishii@nichibun-g.co.jp

 **日本文教出版**
<http://www.nichibun-g.co.jp/>